

おもしろくて、ためになる

講談社

K O D A N S H A

2017年3月9日

自分の電子書店をスマホだけで簡単に開ける画期的新サービス

電子書籍の新たなプロモーション・セールスプラットフォーム

講談社「じぶん書店」4月にサービス開始

サービスリリースと同時に、作家自らの書店、編集者の書店もオープン

株式会社講談社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：野間省伸）は、スマートフォンだけで自分の電子書店を開設できるブラウザベースのサービス「じぶん書店」を4月にリリースいたします。サービスシステムの開発・運営は株式会社メディアドゥ（本社：東京都千代田区、代表取締役：藤田恭嗣）との共同で行います。

書店開設を希望されるユーザーは会員登録を行い、講談社が展開している電子書籍約32,000点の中から売りたいタイトルを選び、推薦コメントを入れるだけで、簡単に自分の電子書店を開設することができます。開設に費用は一切かかりません。

販売促進活動のメインはSNS。簡単にシェアできる機能を提供します。

ブラウザベースのサービスなので、シェアされた記事を見た人がその書籍に興味を抱いたら、アプリをダウンロードする等の手間もなく、すぐに試し読みが可能です。その場で会員登録をすれば購入もできます。

電子書籍が売れた場合、10%のアフィリエイトコインが書店運営ユーザーに振り出されます。このコインは電子書籍の購入や、書店の拡張にも使えるほか、エクスチェンジサービスと連携しているので、他のポイントやマイルに替えることも可能です。

サービスリリース時には、講談社から作品を出版している作家の皆さまの書店や、編集者の書店も開設予定です。将来的には他の出版社の作品や、動画や音楽等のデジタルコンテンツも取り扱っていくことを想定しております。是非新サービスにご期待ください。

【この件に関するお問い合わせ】

株式会社 講談社 広報室 木村貴之 TEL03-5395-3410